

エコカラットを効果的に配置

LDK、洗面所、トイレに新たに取入れたタイルは、人気のエコカラット。調湿作用や臭い吸着など機能性に優れています。インテリアのアクセントにも



DK(上)と隣接する洋室(左下)をつなげて、広々としたLDKに。小窓裏収納(右下)の一部を取り払ったことで、天井も高くなりました



以前は壁付けだったキッチンカウンターを、奥さま念願の対面式に変更。双方向から使える大容量で、豊富な食器類も全て安全に収納できるようになりました



LDKは、天井に新たに追加した補強梁が元からあった古い梁とサイズ、色、質感がそっくりの仕上げに。薪ストーブの設置に備え、床の一角には床暖房を入れず、煙突工事の際は天井の一部を取り外せるようになっています。壁掛けの大画面テレビは角度調整も可能。設置スペースの不足分を、壁にニッチ(くぼみ)を設けて対応するなど、きめ細やかな施工が光ります

kumamoto  
住 Style  
23

大空間の確保と設備導入で  
愛着あるわが家を快適に再生

合志市・Yさん邸 設計・施工/リ・ホーム熊本



地震後の非常時にも  
「良い仕事」を基準に

Yさん邸は、昭和60年代に建てられた風格ある純和風住宅。手入れの行き届いた庭園と相まって、家に対する住む人の思いの深さが伝わってきます。

愛着あるわが家ながら築30年を超え、「そろそろリフォームを」とご夫婦で話し合っていた時に、熊本地震が発生。建築時に熟練の職人さんたちが腕を振った住まいだけに、屋根瓦や構造的な部分の被害はほとんどありませんでしたが、キッチンや浴室、トイレなどの水回りに多用していた20cm角のタイルがはがれ落ち、散乱する惨状となりました。

不便な暮らしを余儀なくされたYさんご夫婦は急ぎよ、インターネットでリフォーム会社の情報を収集。人手不足の状況下でしたが、「時間がかかっても良い仕事をしてくれる会社を」というスタンスで数社に絞って検討しました。中でも、「きちんと話を聞いてくれて、対応が一番良いと感じたのが「リ・ホーム熊本」でした」と振り返ります。



kumamoto  
住 Style  
23

和を意識し  
格子を配した  
造作の引き戸

格子を配した造作の引き戸をLDKの2カ所に設置。洗面・浴室側の引き戸には、人の姿がクリアに見通せない中空樹脂ガラスが採用されています



【施工面積】  
39.78㎡(12.05坪)  
【工事費】  
835万円



「最新設備を取り入れ、広く、使いやすく、掃除しやすく」を大前提に「パウダールームのイメージ」という奥さまの希望に応えたトイレ。鏡や収納、しゃれた手洗いボウルなど工夫がいっぱいです。お湯も使えるようになっています



「打ち合わせにはいつもスタッフの方が2人で来られ、丁寧に説明してくださいました。最新の情報も提供していただき、本当に助かりました」とご主人。奥さまも「施工後に訪ねてきた息子が、再生したわが家を見てとても喜んでいました」とうれしそうに話してくれました



最新設備と間接照明で  
バスタイムを快適に

ジェットバスやうたせ湯などの機能に加え、調光できる間接照明でリラックス効果の高い浴室に。壁際には、膝に負担がかからないよう腰掛けられる台を設置。窓も2面確保したことで、ご主人がコレクションした希少なアイテムがそろうガレージを眺めながら入浴できるようになっています

LDKと洋室をつなげて開放感のあるLDKに  
リフォームする際のYさんご夫婦の希望は、以前の住まいと同様にモノトーンを基調とした室内にすること。DKと隣接する洋室をつなげて、広々としたLDKにすること。そして、水回りに最新の設備を導入することなどでした。

LDKに間取りを変更する際、別の業者からは「DKと洋室の間の柱は取らないほうがいい」と言われたそう。「でも「リ・ホーム熊本」さんは、柱を取る代わりに新たな梁を2カ所に入れるという解決策を提案してくれて」とYさん。DKから洋室の天井裏まで占めていた小屋裏収納の一部も取り払い、開放感たっぷりのLDKに生まれ変わりました。

施工途中で、「床暖房を設置したい」「将来、薪ストーブを入れたい」という新たな希望も発生。「気になる点などを連絡するとすぐ来てくださり、変更への対応が早くて助かりました」と奥さまも満足そう。導入した最新設備も「取り扱いやメンテナンスが簡単です」とご主人。住む人に優しい、快適な新生活がうかがえました。

美容グッズや洗濯用品などモノが増えがちな洗面所も、収納たっぷりのすっきりした空間に。網戸付きの勝手口を開放すると、LDKまで風が通り抜けます

